[ガバナー公式訪問報告] 　　　　　　　 尾張中央ロータリークラブ

本来であれば昨年9月15日西尾張分区　「稲沢ロータリークラブ」様「名古屋清須ロータリークラブ」様との3クラブ合同にて公式訪問を受ける予定でしたがコロナウイルス感染拡大防止のため今回は単独にて訪問頂きました。

当日も「まん延防止等重点措置」期間のなかで私共クラブの通常例会は中止となりガバナー公式訪問については会長・副会長・幹事・会長エレクト・次年度幹事の体制での懇談会となりました。懇談内容については下記のとおり

Q1今年度会長方針に沿ったクラブ活動の具体的な内容について

A1

1. シェカール・メータＲＩ会長方針の会員増強の具現化
2. 沓名ガバナー方針を受け環境問題に取り組む
3. 継続事業の社会奉仕の実行（社明運動・清掃活動）
4. 他団体との交流事業

Q2奉仕活動(ロータリー奉仕デー)に於けるクラブ活動の内容について

A2

1. 前項②に対し幼稚園園内での植樹（カーボンゼロ活動）
2. 前項③に対し7月8月に渡り社会を明るくする運動を地域と一体となりロータリアンが直接活動、全員参加による地域ボランティア活動

Q3会員増強についてクラブとしての目標数値と具体的な進め方について

A3

①に対しイーチワンブリングワンプロジェクトの下新規会員のリストアップその後3名の候補のうち現在2名の新規入会年度内もう1名予定

Q4ガバナー方針の「コロナゼロ・カーボンゼロ」についてクラブとしての取り組みについて

A4

私自身が環境関連事業に従事し、当初より環境活動を主眼に於き、活動を進める中、提唱クラブである名芸大ローター―アクトクラブさんの若い意見を取り入れ環境事業を進めるべく進行してまいりました、また、沓名ガバナーの方針の下各クラブに植樹用の木があてがわれ3月に共同にて名芸大付属幼稚園にマテバシイを植樹させていただく予定です。

上記内容にて和やかに懇談が進みました。

公式訪問閉会後の座談会には、当クラブの会長の趣味など話で会場が笑顔に満ちた時間となりました。